進めてます！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かなくらしを支えるため、**「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」**の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。
本年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

営農販売部

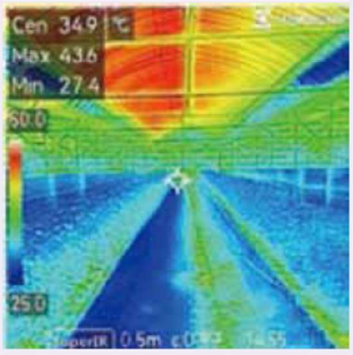
近年、夏季の異常高温が農作物の生育や品質および生産数量に大きな影響を及ぼしています。そこで、ＪＡからつでは「高温対策実証圃」を設置し、さまざまな高温対策の効果を検証する試験を行いました。

【高温対策実証圃設置作物】

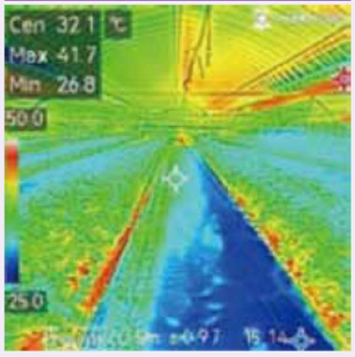
・いちご
・アスパラガス
・きゅうり
・トマト
・果樹（中晩柑）

●試験内容
遮光（遮熱）資材を活用した植物体温度調査（いちご）

対 象 区（設置前）



試 験 区（設置後）



今後も引き続き、試験・研究を進めるとともに、より効果的な高温対策の普及を進めてまいります。